

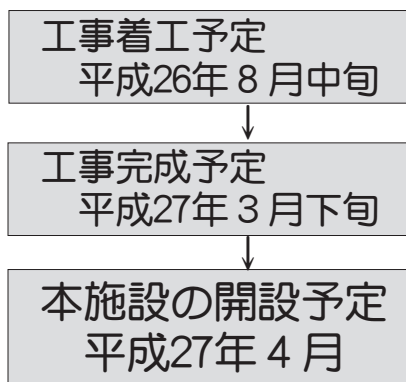
高齢者福祉施設建設のお知らせ

小規模多機能型居宅介護施設の
建設がいよいよ始まりです



《完成予想図》

本村では、かつてから念願だった福祉施設の建設が始まります。住民の皆さんに、施設の概要をお知らせします。



○建設場所
本施設は当初既存のデイサービスセンターと接続し、また、診療所とも廊下で連結する予定でしたが、福祉・医療ゾーンとしての土地の利用を再検討した結果、南側の現デイサービスセンターの隣に建設することとしました。

○冷暖房設備 (地中熱ヒートポンプ)

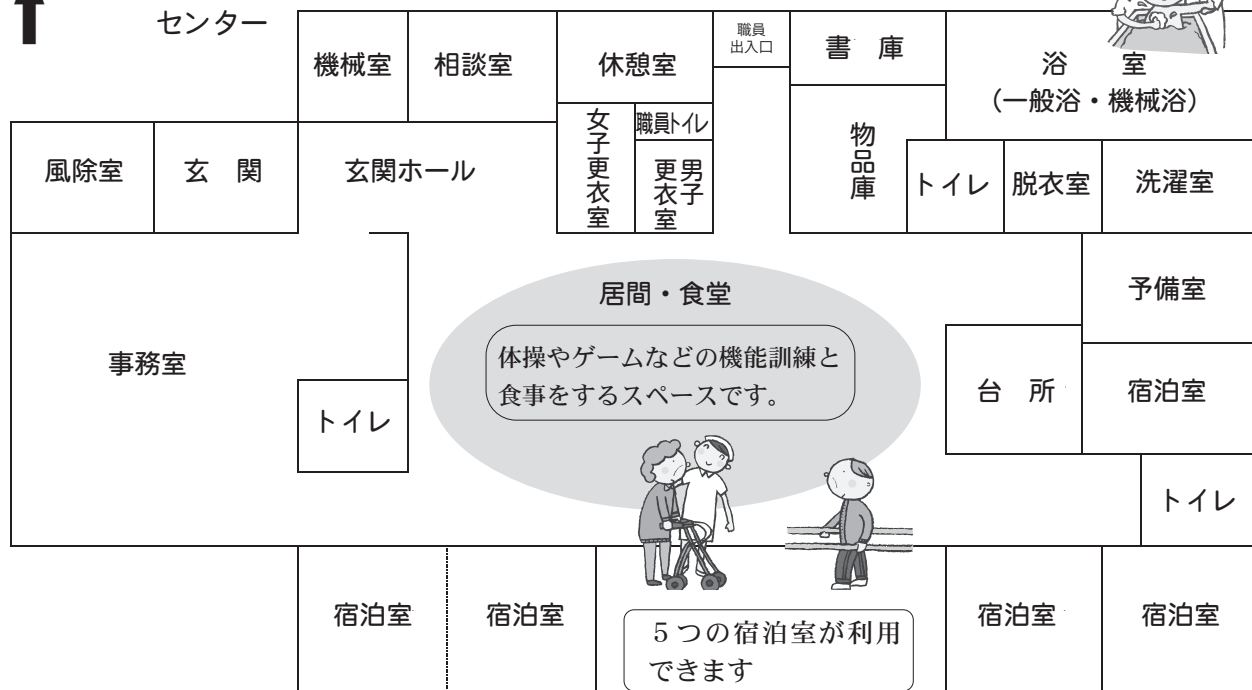
本施設の冷暖房設備については、当初、暖房は薪ボイラー、冷房は雪氷を予定していましたが、これらの原材料を確保する施設に大きな面積（建物・敷地）が必要であることなどから断念しました。

代わりに他のエネルギーを利用することとし、検討した結果、最終的に国も推奨している地中熱ヒートポンプを選択しました。

地中熱ヒートポンプは、東京スカイツリーの一部に既に利用され、2020年の東京オリンピックのメイン会場にも利用決定がされています。また、占冠村においても高速道路インターチェンジのロードヒーティングに導入実績があります。冷暖房が一つで確保でき、また、冬季においてマイナスイオンを超える地域では特に有効（地上の気温に左右されない）とされていることから導入することとなりました。

施設見取図（概略図）

↑ 現デイサービスセンター



この施設は
 利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の選択に応じて、「通い」（通所）を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流のもとで日常生活上の支援や機能訓練を行います。

○運営主体
 運営については、社会福祉法人占冠村社会福祉協議会が担うこととなっており、完成後は社会福祉協議会とともに住民の福祉サービス向上に努めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。
 社会福祉法人占冠村社会福祉協議会としては、小規模多機能施設運営に向けサービスの充実を図るため、新たに職員を採用いたしました。
 また、社会福祉協議会職員の住宅の確保を図るため、村は民間活力による賃貸住宅を本年度建設します。

どんなサービスがあるの？

① 通所介護（デイサービス）
 要介護状態にある高齢者が、デイサービスセンターへ通い、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練を行う日帰りサービスです。

② 訪問介護（ホームヘルプサービス）
 自分や家族だけで日常生活を営むことが難しくなった要介護者に対して、介護福祉士やホームヘルパーが自宅に行き、入浴、排せつ、食事等の介護のお世話をします。



③ 短期入所（ショートステイ）
 介護している方が、たまたま病気になるったり、事故にあつたり、出産、結婚式又は法事などの理由により、一時的に介護を続けることができなくなった場合などに、短期入所し、日常生活上のお世話をします。

